

平成29年9月定例会 経済文教委員会委員長報告

16番 布目 裕喜雄でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、経済文教委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

経済文教委員会に付託されました7件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第75号 平成29年度長野市一般会計補正予算のうち、歳出、第11款 災害復旧費、第2項 農林施設災害復旧費について申し上げます。

本議案には、6月から8月にかけて発生した集中豪雨などにより被災した農地等の復旧に要する経費が計上されており、農地復旧に係る受益者分担金の減免については、対象農地の確定を行い、9月中には決定したいと考えているとの説明がありました。

については、今回の災害を契機とした耕作放棄地が増えないよう、迅速な農地等の復旧及び受益者の負担軽減に努めるよう要望いたしました。

次に、議案第84号 長野市営健康レクリエーションセンターほか1施設の指定管理者の指定について申し上げます。

本議案は、長野市営健康レクリエーションセンター及び長野市リサイクルプラザの指定管理者として、日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体を指定するものであり、単純比較はできないものの、指定管理料は、旧施設の合計金額より低くなっているとのことであります。

長野市リサイクルプラザの管理運営については、現在の指定管理者である特定非営利活動法人CO2バンク推進機構が、基本協定書案第15条第1項に基づき、協力会社として参画するとのことでありますが、基本協定の締結に当たっては、業務内容等を詳しく確認し、同条第3項の第三者代行及び権利の譲渡の禁止に抵触することがないよう要望いたしました。また、以前より指定管理料が低くなったしわ寄せが、協力会

社の負担とならないよう併せて要望いたしました。

次に、農林部・農業委員会の所管事項について申し上げます。

長野市農業研修センターについてであります。

本委員会では、8月に長野市農業研修センターの管内視察を行い、新たな担い手育成コースの受講生との意見交換会を行いました。多くの受講生から、丁寧かつ実践的な研修、指導であるとの話があり、研修内容に対する満足度が高いことがうかがえました。また、今後の農業との関わり方については、講座受講後も更に農業について学びたい、農業を生業にしたい、との意見が出されました。

については、現在、集計を行っている受講生へのアンケート結果を踏まえ、受講生に応じたきめ細かな相談体制を構築するなど、フォローアップについても満足度の高いものとなるよう要望いたしました。

最後に、教育委員会の所管事項について申し上げます。

小・中学校へのエアコンの設置についてであります。

約1,600ある小・中学校の全教室に設置した場合、エアコン設置費用は、PFI手法により導入した他市事例から試算すると、少なくとも40億円を超えるとのことであり、しかしながら、近年は猛暑日も多く、学校での熱中症対策も必要であり、児童・生徒の体調管理を考えると実施が急がれる事業であります。

については、小・中学校へのエアコンの完全設置に向けて、早期に検討を進めるよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。